



漁業体験の実践とポイント

～プログラム、安全管理、指導者育成や体制づくり～



2006年に設立されたCNACは、
全国の海辺で自然体験活動を行う団体・個人で構成され、独自の教材、
カリキュラム、講師陣を持ち、会員それぞれが地域の海辺の資源を生
かして活動しています。
全国各地の様々な要望に合わせて、海の体験活動をサポートします。

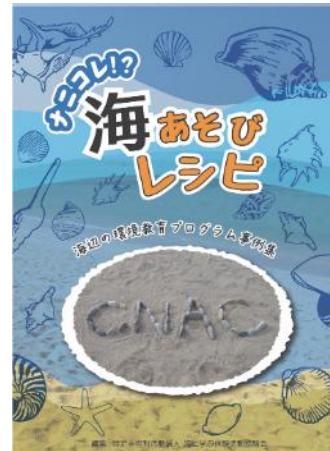
【海辺の自然体験活動の特色】

- 身近でありながら非日常的な体験
(スノーケリング、磯観察、漁業など海ならではの体験)
- 地域の文化・産業・自然の体験 (地域資源の活用、地域振興)
- 人間社会、地球環境、世界とのつながりを体験
(海洋ゴミ、気候変動等を通して地域と世界の課題を考える)



CNACのノウハウで編集された教材や研修を提供できます。

- 教 材 海遊び安全講座（子供向け、指導者向け）
海遊びレシピ集
- 研 修 海辺の達人養成講座（自然体験活動指導者）
安全トレーニングなど
- その他 自然体験や人材育成プログラムの開発支援、フォーラム開催



北海道小樽市 祝津漁港（第1種漁港）



祝津漁港 おたる水族館 ニシン番屋遺構 マリーナ 水産加工が集約



おたる海の学校の概要

「令和7年度海業立ち上げ支援事業」



学びの場（コミュニティー）

地域コミュニティーの醸成

教育プログラム開発

漁業の魅力、環境、ストーリー

活きた教材（地魚）提供

漁港ならではの差別化教材

交流・関係人口づくり

質の高いファンの獲得、情報発信

漁港漁村と消費者をつなぐバリューチェーンを構築し、地域活性化

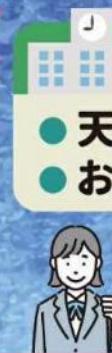


都会はもちろん、道内でも
なかなかできない体験を!

生徒

- 小学生～中学生
- その親世代
- 高校生・大学生

授業



山の学校

- 天狗山
- おこばち山荘

先生体験

- 高校生・大学生
- 海と日本PJ卒業生
- おたる水族館飼育員

アカデミック

- 小樽商科大学
- 東海大学(海洋学)

バインダー形式を採用した
「追加できる」教科書で内容に
自由度を高め、リピーターを
増やしやすくなる

滞在拠点・宿泊先



教科書

イベント・体験誘致

OTARU SCHOOL OF SEA

おたる 海の学校

祝津本校
(分校はまだないけどね)

取材・協力

より高度な体験

現地体験

地域人材

- 地元有志漁師チーム
- KOO 中村さん(音楽)
- 二杉さん(野外体験)

番屋群

- リアルな歴史・文化の学び場
- 今までにない活用方法!?
- 歴史+POP ARTとか?

研究・開発依頼

旧祝津小学校

- 地域の拠りどころ
- 教育旅行の宿泊先
- イベント広場
- 一次避難所



漁港・漁業

- | | |
|-----------|--------|
| ● ブルーカーボン | ● 資源管理 |
| ● 環境保全 | ● 旬の地魚 |
| ● 漁体験 | |

おたる水族館

- 見学・体験の場
(バックヤード見学など)
- 絵画コンクール (当時存在)



水産加工業

- 新たな商品開発
- 旬の地魚商材
- 魚醤づくり



漁師町だからこができる「おたる海の学校」開講!

詳しくは裏面をご覧ください



2025

8/31

sun

AM10:00-PM15:00

会場 茨木家中出張番屋

小樽市祝津3丁目165番地

おたる水族館
すぐそこ!



小樽の祝津だからできる アクティブラーニング授業!

ACTIVE LEARNING

募集定員

15名

初回の教材は「ウニ」!

対象: 小学校4~中学2年生
参加費: 1,000円(税別)

(税別)

(税別)

小樽で今シーズン最後のウニ漁で獲られる
ウニを使って触ってみたり、食べてみよう!

「おたる海の学校」の特色

色々な海業界のスペシャリストや先生達と共に学校じゃ学べない「海」を学ぼう!

学校と同じ時間割りで
4時間授業!

「おたる海の学校」は通常の学校と同じ1コマ45分授業! 体験を挟みつつ、全部で3時間授業を受け、最後の4時間目は生徒同士で学んだこと気づいたことの発表をしよう!

教わるだけじゃない!
自分で考え実行しよう!

「与えられる」だけで終わらない体験授業形式の
自分用「ノート」システム。「見る」「聞く」「食べる」
に分けられた体験授業の他、本当の学校のような
「美術」「音楽」「カリキュラム」も!

回を重ねるごとに
充実していく「海のノート」

「与えられる」だけで終わらない体験授業形式の
自分用「ノート」システム。「見る」「聞く」「食べる」
に分けられた体験授業の他、今後は本当の学校
のような「美術」「音楽」「体育」カリキュラムも!?

1日のスケジュール

10:00	10:20	11:15	12:00	13:00	13:45	14:40	15:00
受付	見る	聞く	お昼休憩	食べる	発表会	帰りの会	時間のある場合は 休憩後持って 来校の授業 「ホタル見合せ」で 体験できるよ!

この時間帯の父兄は会場外で待機となります。お昼を自腹に戻ってきてください!

最初授業のモニター生として参加してくれる生徒募集!

モニター生にはイベントに参加して「おたる海の学校」の授業をいち早く体験していただき、
アンケートにもご協力いただけると幸いです! ご協力をお願いいたします!

ご応募は応募フォームよりお願いいたします



「小樽にしん・おたて祭り」
でも活動しました!

2025年6月8日、祝津で行われた
「おたる祝津にしん・おたて祭り」で
もホタテを実際に自分で開き、部位
を勉強しつつ、最後に炭火で食べて
みる体験を開催。たくさんのお子
さんに体験していただきました!

ご参加いただ上でのご注意

今回使用するウニはアレルギー特定原材料等28
品目にはなりませんが、ごく稀にアレルギー反応
がみられる場合があります。アレルギーをお持ち
の方は、必ずスタッフにお声がけください。みな
さまに安心して楽しんでいただくために、ご理解
ご協力をお願いいたします。

主催・お問い合わせ: おたる海の学校

OTARU SCHOOL OF SEA



祝津漁港海業推進協議会

主体：NPO法人おたる祝津たなげ会

小樽市漁協、小樽水族館、祝津町会、小樽商科大学、
東海大学、小樽観光協会、北海道中小企業家同友会
小樽市、北海道後志総合振興局

おたる海の学校運営組織

- 教材開発（水族館、大学、教員、デザイナー）
- 地域振興支援（大学）
- 水産物（教材）供給（漁業者有志）
- プログラム運営（運営チーム）
- 商品開発（水産加工会社）
- 教育旅行誘致（観光協会）

全体進行：ファシリテーター

運営責任：校長先生

専門家：水族館飼育員

研究者

漁業者

スタッフ：NPO会員

学生ボランティア

漁業体験の運営ポイント (ex:シャコ編)



- ・ガイダンス（学びポイント、目標設定）
- ・専門家の解説



生きてるの初めて、スゲー！
かわいい！



- ・水槽で生態を観察
- ・実験（ゆで卵をシャコパンチ）



- ・活シャコを茹で上げる

- ・さばいて実食

茹で立てウマい！

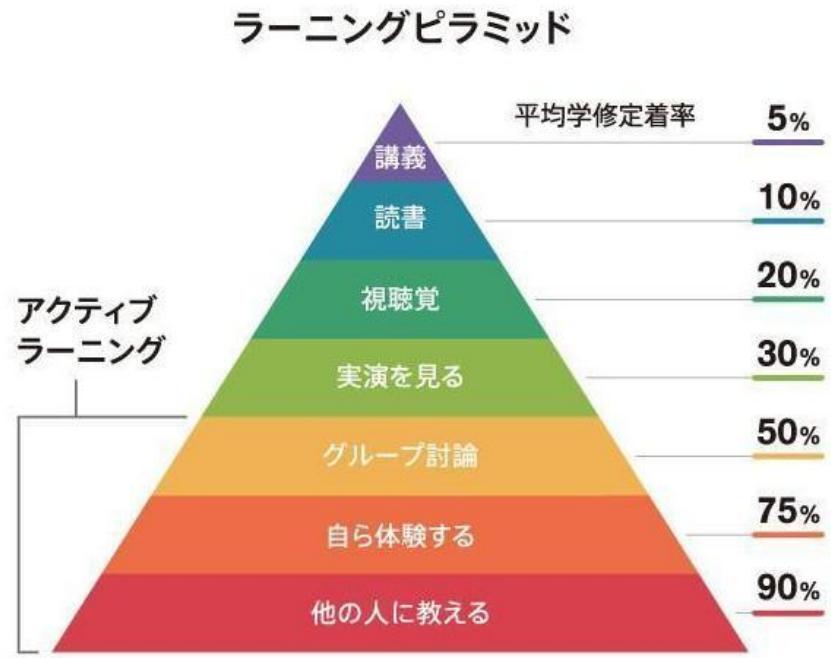
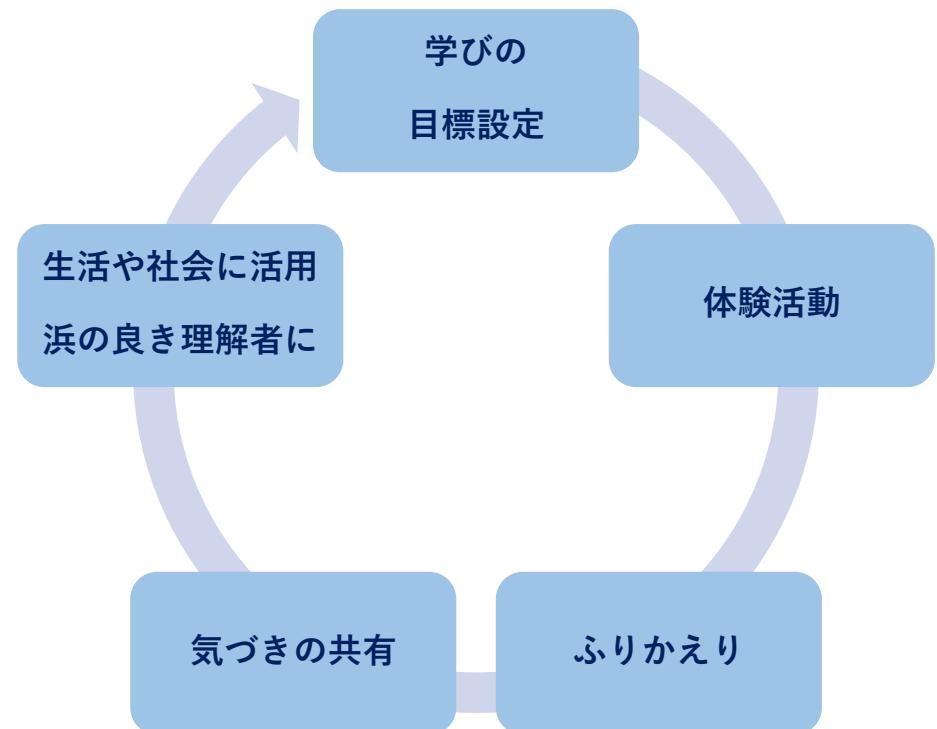


- ・補足説明
- ・ふりかえり、気づきを発表
- ・記念写真

剥き方がわかった、
教えたい、食べた
い、資源が気にな
る、楽しかった



漁業体験の運営ポイント（体験とアクティブラーニング）



出典:The Learning Pyramid. アメリカ National Training Laboratories

「漁業体験でアンバサダー（漁村ファン）を育てたい」



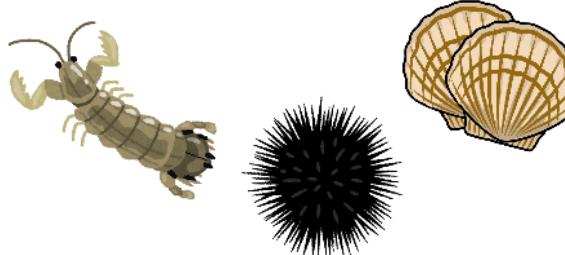
漁業体験の運営ポイント

項目	ポイント
目標設定	<ul style="list-style-type: none">伝えたいこと（美味しさ（未利用魚）、環境保全（ブルーカーボン）等）参加者のニーズ（海・魚好き、食や環境への関心等）普及啓発（漁業者、地域住民、消費者、行政）
ターゲット	<ul style="list-style-type: none">年齢層・学校団体（教育旅行）サークル、家族、地域（地元、都市部）
安全管理	<ul style="list-style-type: none">保険（傷害、損害賠償）、安全管理基準（中止基準、現地下見や避難方法、食品アレルギー等）、ガイド資格 → 大手旅行代理店との契約では厳格漁港管理者や海上保安部への事前協議や届出等
関連法令	<ul style="list-style-type: none">船舶の登録（遊漁船、不定期航路） → 遊漁船でのクルーズは基本NG飲食（飲食店営業許可、食品衛生責任者） → 調理体験は対象外
運営スタッフ	<ul style="list-style-type: none">漁業者 → 獲れ立てを供給、しかし漁期とバッティングで忙しいファシリテーター、専門家、サポートスタッフ（学生ボランティア等）
会場	<ul style="list-style-type: none">漁港施設（会議室、荷捌場、屋根付き岸壁、防波堤、加工施設等） ※屋根付きの広い屋外空間は、荒天時に役立つ機能海浜（潮間帯、藻場等）
情報発信	<ul style="list-style-type: none">参加者募集活動紹介事業の価値向上アーカイブSNSマスメディア（新聞、TV、広報）表彰制度
収益性 (費用対効果)	<ul style="list-style-type: none">自立的な運営を目指した経済価値。受益者負担+補助金の有無教育旅行の商品販売（食事を加えると単価アップ）水産物直売



1. 新鮮な魚介類は、最高の教材です！

- 命を美味しくいただく
- 漁法から生態や環境を学ぶ



2. 漁業のコトを知りません！

- 漁港に行った人、漁船に乗った人は、ごく少数
- 停泊中の漁船の装備や漁具を見るだけでも面白い（船酔い対策）
- 頑張らないプログラムでも満足

3. 漁港施設は海体験にも便利です！

- トイレや駐車場 → 無いと困る
- 屋根付き岸壁 → 雨天時
- 防波堤 → 釣り、ジャンプ
（ライフジャケットの体験）
- 取水設備 → タッチプール
- 競り → 流通の見学
- 海藻養殖 → 環境教材、食体験



4. 体験活動団体は協力的です！

- アクティビティや環境教育の専門家





お気軽にご相談ください

Thank you for listening.